

## 令和7年度 門真市立市民公益活動支援センター 指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和6年度

### 施設のサービス水準の視点コメント

会議室やセミナー室、事務ブースなどの施設管理、NPO運営セミナーとして、セミナーやソーシャルビジネスコンペを実施。市民公益活動及び特定非営利活動等に係る相談・助言及び書類等の内容確認が行われた。

フリースペース利用者によるテーブルの汚損・ゴミの放置等により、利用を一時停止し、代表者による記名式とし、監視カメラを設置することで、改善を図った点について評価する。

### 収支状況 コメント

収入は当初予算を少し上回っており、支出は予算額を大きく下回っている。  
収支（実績ベース）については、収入額が支出額を上回っているため、運営は良好である。  
ただし、近年の物価高騰の影響に気を配り、引き続き適正な収支管理・運営を行っていただきたい。

### 市による総合評価 コメント

指定管理者として、一年目の運営であったが、「ソーシャルアクションゼミ in 門真」や「ソーシャルビジネスコンペ」を開催し、積極的に市民公益活動に係る人材の育成や市民公益活動団体の交流促進に努められたことを評価する。

一方で、会議室やセミナー室については、利用率の低い月もあるため、市民公益活動団体の拠点施設として、周知方法等を工夫し、利用率向上につなげていただきたい。

当該指定管理者が行ったアンケートによると、「施設の使いやすさ」で1件、「職員の対応」で2件、やや不満の回答があるが、「総合的な満足」の項目では否定的な回答は無く、市民が利用しやすい施設となるよう心掛けていると判断できる。

以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおりに施設運営がされていると判断し、総合評価を「B」とした。

### 総合評価

B

#### 総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった